

2019年6月13日

各位

東京都千代田区麹町三丁目2番4号
会社名 株式会社スリー・ディー・マトリックス
代表者名 代表取締役社長 岡田 淳
(コード番号: 7777)
問合せ先取 締 役 新井友行
電話番号 03 (3511) 3440

FUJIFILM Europe BV に対する欧州全域における 消化器内視鏡手技向け PuraStat 独占販売権契約締結に関するお知らせ

当社欧州子会社の 3-D Matrix Europe SAS は、欧州全域における消化器内視鏡手技向け(*1) の PuraStat の独占販売権契約を、FUJIFILM Europe BV (以下、FUJIFILM) と本日締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社は欧州において消化器内視鏡手技向け市場を最優先ターゲットとして取り組んで参りました。その方向性の下、FUJIFILM は当社にとって当該市場での成長を牽引する上で最高のパートナーだと考えます。

特に、FUJIFILM が持つ幅広い顧客基盤に対して当社と FUJIFILM が共に直接売り込むことで、営業期間の大幅な短縮と即時の顧客カバレッジの拡大を実現することが可能です。また、重要な学会でのプロモーション活動（講演、Live case、企業スポンサーセッション）、各種メディア（Web、専門雑誌等）での訴求を共同で行うことで製品に対する市場からの理解を底上げすることができます。加えて、FUJIFILM が持つ高名な医師によるアドバイザリーボードを活用し、マーケティング効率の向上や、臨床研究を企画、推進することを期待しております。

また、FUJIFILM から見ても PuraStat を商品ポートフォリオに加えることは戦略的な価値が高いと評価されています。FUJIFILM が目指している内視鏡による診断から処置に至るソリューションの提供において、PuraStat は大変重要な「止血」という機能を提供するだけでなく、「後出血」の発生頻度を抑えることができるためです。結果、両社ともに協業によるメリットを見出すに至りました。

今後、両社にとって大きなメリットのある欧州全域における消化器内視鏡手技向け PuraStat の独占販売契約に基づき、より一層の成長を目指した活動を続けてまいります。

なお、本件による 2020 年 4 月期以降の業績に対する影響は、2019 年 6 月 14 日に公表予定の「2019 年 4 月期 決算短信 [日本基準] (連結)」及び「中期経営計画 (2020 年 4 月期~2022 年 4 月期)」の内容をご参照願います。

以上

(*1) PuraStat 消化器内視鏡を経由して用いられるものに限る